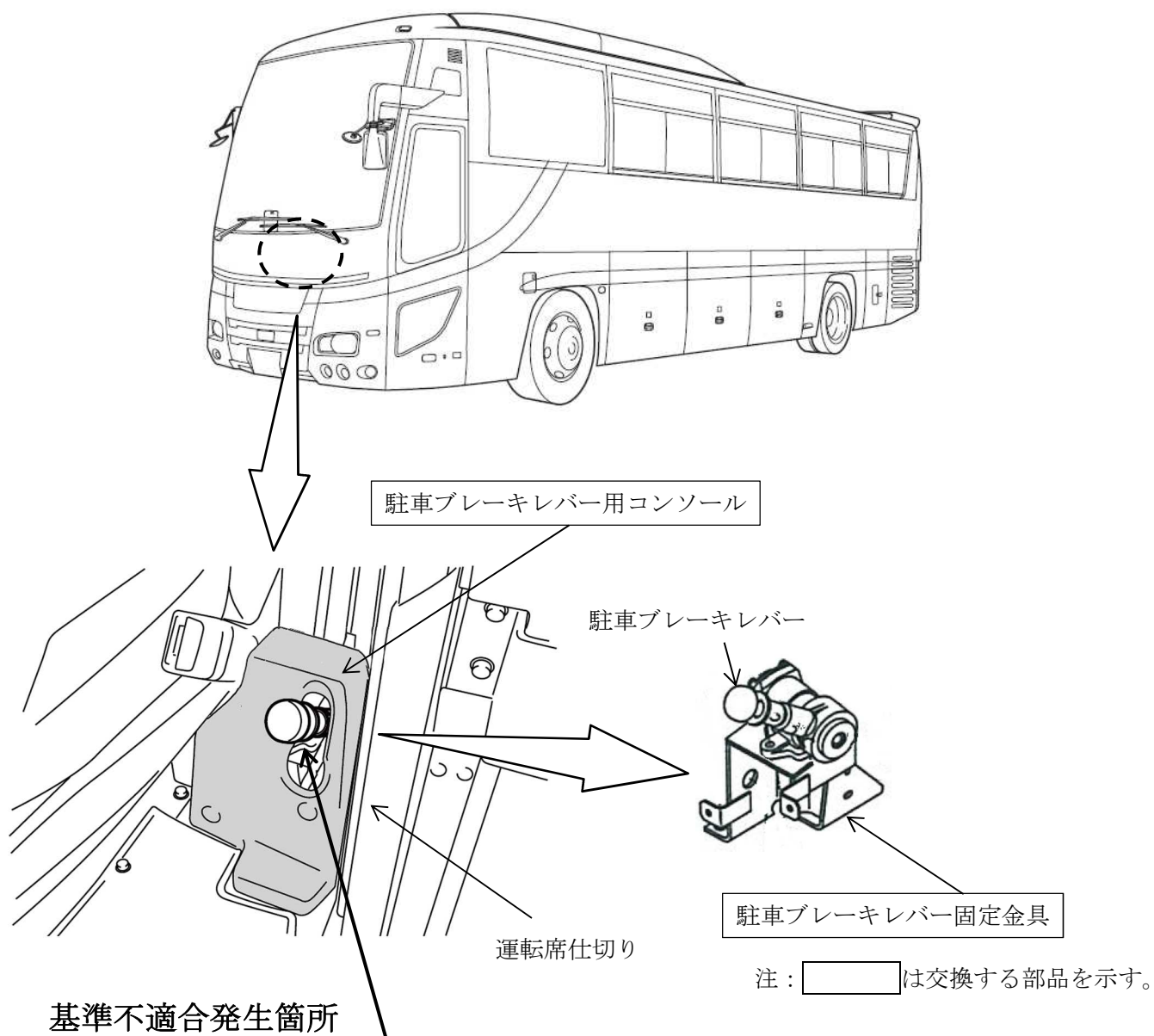


改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所

大型バスにおいて、駐車ブレーキレバー用コンソールの固定方法が不適切なため、当該コンソールと運転席仕切りの間に物をはさむと当該コンソールがずれて、駐車ブレーキレバーと干渉することがある。そのため、駐車ブレーキレバーを引き上げるとロック位置の手前で保持され、最悪の場合、エンジンの振動等によりレバーが解除され車両が動き出すおそれがある。

改善の内容：

全車両、駐車ブレーキレバー用コンソールと駐車ブレーキレバー固定金具を対策品に交換する。なお、部品の準備に時間を要するため（5月中旬から下旬）、交換するまでの間、駐車ブレーキレバー用コンソールと運転席仕切りの間に物をはさまない旨をお客様に注意喚起する。

識別：改善済車両にはネームプレートに白色ペイントを塗布する。